

【患者への配慮】

1. 開始時に診察をする旨を告げ了承を得る
2. 諸診察に合わせて適切に声をかける
3. 声をかけるときの言葉づかい
4. 手を温める

	2	1	0
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【診察手技】

頭蓋の診察

5. 頭蓋の皮膚を視診
6. 頭蓋全体を触診
7. 側頭動脈を触診（1）位置
8. 側頭動脈を触診（2）圧痛

		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

前額部の診察

9. 前額部の圧痛
10. 前額部の叩打痛

		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

眼の診察

11. 結膜充血を視診
12. 毛様充血を視診
13. 瞳孔の形状を視診
14. 瞳孔径の左右差を視診
15. 対光反射を診察（直接対光反射のみで可）
16. 虹彩の膨隆を視診
17. 眼球の聴診
18. 眼球の触診
19. 視力の診察（片眼ずつ）
20. 視野の診察（片眼ずつ）

		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

首の診察

21. 頸椎の可動域を確認
22. 頸部の動作時の痛みを確認

		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

その他の診察

23. 髄膜刺激徴候を診察（いずれの方法でも可）
24. 小脳機能を診察（1種類以上）
25. 腹部を診察

		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

合計点 26点満点

点

← 良 い | 良くない →

【概略評価】 6 5 4 | 3 2 1

（この医療面接全体の印象を6段階で評価して番号に丸をつける）

## 身体診察評価マニュアル

### 【患者への配慮】

1. 開始時に診察をする旨を告げ了承を得る  
告げていれば1点。告げなかった場合は0点。
2. 諸診察に合わせて適切に声をかける  
ほとんどすべての診察で適切に声をかけていれば2点。一部で声をかけた場合は1点。全く声をかけなければ0点。
3. 声をかけるときの言葉づかい  
言葉づかいに問題が無ければ1点。問題があれば0点。
4. 手を温める  
患者にふれる前に手を十分に暖めていれば1点。暖めなければ0点。

### 【診察手技】

注) 患者に説明せずに診察している場合は、「診察しながら、所見を患者さんに説明してください」と繰り返し声をかけてください。

#### 頭蓋の診察

5. 頭蓋の皮膚を視診  
頭髪を掻き分けて、頭皮をほぼ満遍なく視診すれば1点。一部しか観察しない場合や、診察しなければ0点。
6. 頭蓋全体を触診  
頭蓋全体をほぼ満遍なく触診すれば1点。しなければ0点。
7. 側頭動脈を触診(1) 位置  
側頭動脈を正しい位置で触診すれば1点。誤った位置で触診した場合や、触診しなければ0点。
8. 側頭動脈を触診(2) 圧痛  
側頭動脈を触診しながら圧痛を確認すれば1点。確認しなければ0点。

#### 前額部の診察

9. 前額部の圧痛  
前額部の圧痛を診察すれば1点。しなければ0点。

10. 前額部の叩打痛

前額部の叩打痛を診察すれば1点。しなければ0点。

眼の診察

11. 結膜充血を視診

結膜充血の有無を視診すれば1点。しなければ0点。

12. 毛様充血を視診

毛様充血の有無を視診すれば1点。しなければ0点。

13. 瞳孔の形状

瞳孔の形状を視診すれば1点。しなければ0点。

14. 瞳孔径の左右差を視診

瞳孔径の左右差を視診すれば1点。しなければ0点。

15. 対光反射を診察

対光反射（直接対光反射のみでよい）を正しい手技で診察すれば1点。視野の中央から光を照射するなど、手技が誤っている場合や、診察しなければ0点。

16. 虹彩の膨隆を指針

虹彩の側面から光を照射して、虹彩の影（虹彩の膨隆時に出現）を観察すれば1点。手技が誤っている場合や、診察しなければ0点。

17. 眼球の聴診

眼球に膜型の聴診器を軽く当てて聴診すれば1点。手技が誤っている場合や、診察しなければ0点。

18. 眼球の触診

患者に下方を注視させておき、両示指を片眼の上眼瞼にあて、交互に軽く押して触診する。これを両側の眼球にすれば1点。手技が誤っている場合や、診察しなければ0点。

19. 視力の診察

何らかの方法で、視力を片眼ずつ確認すれば1点。手技が誤っていたり、両側一度に確認しただけの場合や、診察しなければ0点。

20. 視野の診察

何らかの方法で、視野を片眼ずつ確認すれば1点。手技が誤っていたり、両側一度に確認しただけの場合や、診察しなければ0点。

## 首の診察

### 21. 頸椎の可動域を確認

頸椎の可動域をほぼ満遍なく確認すれば1点。一部の方向の可動域しか確認しない場合や、診察しなければ0点。

### 22. 頸部の動作時の痛みを確認

頸部の運動を指示して、その際の疼痛を確認すれば1点。しなければ0点。

### 23. 髄膜刺激徴候を診察

Neck Flexion Test、項部硬直、Kernig徴候、Brudzinski徴候などの手技で正しく診察すれば1点。手技が誤っている場合や、髄膜刺激徴候について何も診察しなければ0点。

### 24. 小脳機能を診察

小脳機能を、1種類以上の手技で正しく診察すれば1点。手技が誤っている場合や、何も診察しなければ0点。

### 25. 腹部を診察

何らかの腹部の診察をすれば1点。しなければ0点。

## 【概略評価】

この身体診察全体の印象を6段階で評価して、番号に丸をつける。

## 【10分経過したら】

「3分たちました。あと1分です。」と、受験者に告げる。

## 【11分経過したら】

身体診察の途中であっても、「4分たちましたから、そこまですべて終了しなさい。」と、受験者に告げる。ストップウォッチは止めない。

## 【身体診察が早く終了したら】

「まだ4分たっていませんが、身体診察を終了しますか。それとも続けますか。」と、受験者に問いかける。

→「続ける」と答えた場合は、「それでは、続けなさい。」と、受験者に告げて身体診察を再開させ、11分経過するまで続ける。

→「終了する」と答えた場合は、「追加の情報や課題をみますか。それとも4分経過するまで休みますか。」と、受験者に問いかけ、それに対する返事に沿って進める。

	評価者氏名			
	3	2	1	0
1. マナーや態度は適切でしたか	きわめて 適切だった <input type="checkbox"/>	適切 だった <input type="checkbox"/>	やや 不適切だった <input type="checkbox"/>	きわめて 不適切だった <input type="checkbox"/>
2. あなたの話に耳を傾けて聴いて貰えましたか	とても良く 聴いて貰えた <input type="checkbox"/>	聴いて 貰えた <input type="checkbox"/>	あまり聴いて 貰えなかった <input type="checkbox"/>	全く聴いて 貰えなかった <input type="checkbox"/>
3. あなたの話は正確に理解されたと思いますか	とても良く 理解された <input type="checkbox"/>	理解 された <input type="checkbox"/>	あまり理解 されなかった <input type="checkbox"/>	全く理解 されなかった <input type="checkbox"/>
4. 医師の話はわかりやすかったですか	とてもわかり やすかった <input type="checkbox"/>	わかり やすかった <input type="checkbox"/>	少しわかり にくかった <input type="checkbox"/>	とてもわかり にくかった <input type="checkbox"/>
5. からだの診察は快適でしたか	とても 快適だった <input type="checkbox"/>	快適 だった <input type="checkbox"/>	少し 不快だった <input type="checkbox"/>	とても不快 だった <input type="checkbox"/>
【概略評価】	とても 良かった <input type="checkbox"/>	良かった <input type="checkbox"/>	少し 良くなかった <input type="checkbox"/>	とても 良くなかった <input type="checkbox"/>
6. 全体の印象として今回はこの医師に診てもらって 良かったですか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 特記事項

[ ]

[ ]

[ ]

合計点 18点満点

点

## ステーション 1 (課題 3)

(試験開始11分後に提示する)

患者：島本 聡(聡子) ○○歳 男(女)性

4 分間の残り時間で、模型の眼底を観察して所見を口頭で述べなさい。模型を相手に声をかける必要はありません。

残り時間が 1 分間になったら知らせます。

【検眼鏡の持ち方】

1. 右眼の診察（右手で右眼で）
2. 左眼の診察（左手で左眼で）
3. 示指を焦点のダイヤルにあてる

	2	1	0
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【診察の手順】

4. 診察前に焦点を確認
5. 離れた位置から接近
6. 焦点をあわせる

	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【診察の範囲】

7. 両眼とも観察
8. 広い範囲を観察

	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【眼底所見の把握】

9. 右眼の所見
10. 左眼の所見

	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

合計点 10点満点

点

← 良 い | 良くない →  
 【概略評価】 6 5 4 | 3 2 1

(この医療面接全体の印象を6段階で評価して番号に丸をつける)

## 眼底診察評価マニュアル

### 【検眼鏡の持ち方】

#### 1. 右眼の診察

「検眼鏡を右手に持って右眼で」診察すれば1点。どこかに誤りがあれば、0点。

#### 2. 左眼の診察

「検眼鏡を左手に持って左眼で」診察すれば1点。どこかに誤りがあれば、0点。

注) 受験者が、視力の問題などで、右眼あるいは左眼の一方でしか診察できない場合は、以下の手順で評価する。

(1) 本人から自発的な申告が無い場合は放置する。

(2) 本人から「一方の眼でしか観察できない」旨の申告があった場合は、「一方の眼で患者の両眼を診察するにはどうすれば良いか」と質問する。

(3) (2) の質問に正解（患者を背臥位にして頭側から接近）すれば、模型を背臥位の位置に置き換えて、その手技を実際に行わせ、1点を与える。

(4) (2) の質問への答が間違っていて（例：一方の眼で両方の眼を息を止めて観察する）いれば、0点として、片眼のみを観察させる。この場合、7. と9.（あるいは10.）も0点とする。

#### 3. 示指を焦点のダイヤルにあてる

「示指を焦点のダイヤルにあてて」診察すれば1点。あてていなければ、0点。

### 【診察の手順】

#### 4. 診察前に焦点を確認

「診察前に焦点を確認して適切に調節」すれば1点。しなれば、0点。

#### 5. 離れた位置から接近

「少し離れて患者の瞳孔に光をあて、それから接近する」手順で診察すれば1点。どこかに誤りがあれば、0点。

#### 6. 焦点をあわせる

「観察しながら少しずつダイヤルを動かして、焦点を手際よく調節」すれば1点。ダイヤルを何度も大きく回すなど、問題があれば、0点。

### 【診察の範囲】

#### 7. 両眼とも観察

両眼を観察すれば1点。片眼しか観察しなければ、0点。

注) 7. の得点は、検眼鏡の持ち方とは無関係に与える。



## 8. 広い範囲を観察

「上下左右をほぼ満遍なく覗き込むように」観察していれば1点。そうでなければ、0点。

## 9. 右眼の所見

設定した「正常」あるいは「乳頭陥凹が拡大」の所見を述べれば1点。所見が把握できない場合や、間違った所見を述べた場合は、0点。

## 10. 左眼の所見

設定した「正常」あるいは「乳頭陥凹が拡大」の所見を述べれば1点。所見が把握できない場合や、間違った所見を述べた場合は、0点。

注) 眼底所見を述べずに診察している場合は、「所見を述べてください」と繰り返し声をかけてください。

### 【概略評価】

このステーションでの全体の印象を6段階で評価して、番号に丸をつける。

### ◇眼底診察用の模型の設定

右眼：正常眼底

左眼：緑内障による乳頭陥凹の拡大

時々左右を入れ替える

瞳孔径は、設定すべき課題の難易度に応じて調整する。

### 【14分経過したら】

「あと1分です。」と、受験者に告げる。

### 【終了の合図が鳴ったら】

解答の途中であっても、「終了の時間になりました。」と、受験者に告げる。

### 【眼底診察が早く終了したら】

「まだ終了の時間になっていませんが、先に終了しますか。それとも続けますか。」と、受験者に問いかける。

→「続ける」と答えた場合は、「それでは、続けなさい。」と、受験者に告げて診察を再開させる。

→「終了する」と答えた場合は、「では、終了の合図があるまで待ちなさい。」と告げて、そのまま終了の合図を待たせる。

## 解説

亜急性、持続性、非拍動性の前頭部の鈍痛で、誘因や日内変動は特にない。

筋緊張性頭痛、偏頭痛、副鼻腔炎、帯状疱疹、緑内障、頸椎症、髄膜炎、（吐き気があるので）腹部疾患などを念頭においた医療面接や身体診察を行う。診断は、片眼の緑内障で、眼底（乳頭陥凹の拡大）所見がわずかな手がかりとなる。

## ステーション 2 (課題 1)

患者：丸山 隆(隆子) ○○歳 男(女)性

ここは内科診療所の外来で、今は平日午前の診療時間です。

この患者さんが、咽頭痛を主訴に受診しました。初診患者です。

急を要する状態ではありません。

まず、7分間で医療面接を行いなさい。(5分間経過した時点で合図します)

医療面接終了後に、次の課題を示します。

このステーション全体の制限時間は15分間です。

〈事例設定〉一（咽頭痛）一

丸山 隆（隆子） ○○歳 男（女） 会社員

◇場面設定

4日前から咽頭痛と倦怠感が出現し、次第に増強し、昨日からは熱も出てきたため、職場近くの内科診療所を受診した。

◇患者の気持ち

のどが腫れているように思う。熱とだるさで仕事の能率が落ちている。仕事は休めないで、早く治したい。

◇現病歴

1. 何もさえぎられない時に自ら話す内容

（ゆっくりポツリポツリと）のどが痛くて熱が出ている。市販の薬をのんだがあまり効かない。仕事を休むわけにも行かないので早く治したい。注射か何かしてもらおうと思って来た。

注）「さえぎられた」かどうかを判断する時の注意点

（1）「相づち」「語尾の繰り返し」は「さえぎり」とはしない。

（例）Dr「なるほどね」

Dr「ふんふん、疲れやすくなった…」

（2）話の内容についてSPが話した直後にDrが確認するのは「さえぎり」とはしない。

（例）SP「…と言われたのは初めてなんです」

Dr「初めてなんですね」

SP「はい」

2. 医師から尋ねられたら話す内容

のどの痛みが出始めた時期は？ = 4日前

のどの痛みの程度は？ = ご飯が飲めない

だるさが出始めた時期は？ = 4日前

だるさの程度は？ = 我慢できるくらい

熱が出始めた時期は？ = 昨日

熱の程度は？ = 最高で38.7℃

症状の経過は？ = 次第にひどくなっている

この症状で医療機関にかかったか？ = 受診せず、今回は初めて

自分でした対処は？ = バファリンを2-3回のんだ

バファリンの効果は？ = 2-3時間効く

その他の症状（咳、頭痛、皮疹など）は？ = 特にない

身近での同様症状の流行は？ = ない

食欲は？ = 低下している

便通は？ = 順調に毎日ある

睡眠は？ = 特に問題ない

□仕事の内容は？ = 事務職員

□心配なことは？ = 仕事を休むようなことにならないかと心配

注) これら以外については、「特に問題ない」という旨の答を言う。

◇既往歴

1. 過去に経験した病気、怪我、入院、手術など

特に何もない

2. その他の情報

アレルギー：食物 = なし、薬 = なし

定期的に飲んでいる薬や健康食品など：なし

タバコ：吸わない

飲酒：週末に友人とビール 1～2本

(女性患者の場合) 月経：順調で妊娠の可能性なし

◇家族歴

特に問題なし、アパートでひとり暮らし

◇医師の質問に対する対応上の注意点

1. 「ほかに何か症状はありませんでしたか？」などと漠然と質問された場合

⇒「特に思い当たりません」と答える。

2. 具体的な症状を一度に複数質問された場合

⇒聞かれたものすべてに答える。

(例) Dr 「むくみや吐き気はありませんか？」

SP 「むくみは感じません、吐き気もありません」

3. 話が進まなくなり、「言い忘れたことは？」と聞かれた場合

⇒患者の気持ち等、話していないことが多くても「特にありません」と答える。

4. 台本にない内容のことを質問された場合

⇒「特に問題ない」「覚えていない」あるいは自分のこと(例えば食べ物の好みなど)を述べる。プライベートなことと言いたくないことは言わない。ただし、そのことは、どの受験者に対しても言わない(対応に一貫性を持たせる)。

◇その他の設定

首を診察される時に、「さわると痛い場所」について質問されたら、後頸、扁桃、浅頸リンパ節の部位を押されたら、「少し痛いです」と言う。また、「つばを飲んでください」と言われたら、のんでから「飲み込むときにのどが痛いです」と言う。

	2	1	0
【インタビューのプロセス】			
1. 自己紹介をした		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 最初は患者が自由に話せるように配慮した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 適度に視線を合わせていた		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 共感的な態度を示した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
5. プライバシーに配慮した態度を示した		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
【インタビューのコンテンツ】			
6. のどの痛みが出始めた時期（4日前）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. のどの痛みの程度（ご飯が飲めない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
8. 嘔声（ない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 咳（ない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. だるさが出始めた時期（4日前）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. だるさの程度（我慢できる）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
12. 熱が出始めた時期（昨日）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 熱の程度（最高で38.7℃）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 症状の経過（次第にひどくなっている）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. この症状での医療機関受診（今回が初めて）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 自分でした対処（バファリンを2-3回飲んだ）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. バファリンの効果（2-3時間効く）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
18. その他の症状（特になし）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19. 身近での同様症状の流行（ない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. 食欲は（低下）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. 便通（順調に毎日）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. 睡眠（問題ない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23. 仕事の内容（事務職）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. 解釈モデル（仕事を休むのが心配）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. 既往歴（特になし）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26. アレルギー（特になし）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27. 服薬（特になし）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28. タバコ（吸わない）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
29. 飲酒（少量のみ）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
30. （女性患者の場合）月経歴（異状なし）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
31. 家族歴（問題なし）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
合計点 33（男性患者の場合は32）点満点			点

← 良 い | 良くない →

【概略評価】 6 5 4 | 3 2 1

(この医療面接全体の印象を6段階で評価して番号に丸をつける)

【計時開始】

試験開始と同時にストップウォッチで経過時間を測定し始める。

【インタビューのプロセス】

1. 自己紹介をした

挨拶の言葉と共に、丁寧な言葉で、はっきりと自己紹介できていれば1点。できていなければ0点。

2. 最初は患者が自由に話せるように配慮した

「今日はどういうことで来られましたか」という類の医師の質問に対して、患者さんが話し始めるが、それに対して医師がすぐに会話の主導権を奪って矢つぎ早にclosed questionで質問攻めするのではなく、open-ended questionをうまく使って、なるべく患者が自由に話ができるように配慮したかどうかをみる。患者の話が続くようならそれを遮らずに聴き、話が途切れたようでも一呼吸おいて話が続くのを待ち、患者があまり話さないようならもう少し詳しく述べるように促していれば2点。すぐに話を遮ったり主訴の直後から質問攻めにしていたら0点。その中間は1点。相槌、うなずきは遮りとはみなさない。「それはいつ頃からですか」「どのあたりなんですかね」などの質問は遮りとみなす。

3. 適度に視線を合わせていた

ずっと合わせている必要はない。適切と思われたら1点。できていなければ0点。

4. 共感的な態度を示した

十分に共感的と思われる態度を示したら2点。共感的態度が全く見られなかったら0点。その中間は1点。

5. プライバシーに配慮した態度を示した

十分に配慮していると思われる態度を示したら1点。不足していると思われたら0点。

【インタビューのコンテンツ】

6. のどの痛みが出始めた時期

「4日前」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

7. のどの痛みの程度

「ご飯が飲めない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

8. 嗄声の有無

「嗄声はない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

9. 咳の有無

「咳はない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

10. だるさが出始めた時期

「4日前」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

11. だるさの程度

「我慢できる」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

12. 熱が出始めた時期

「昨日」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

13. 熱の程度

「最高で38.7℃」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

14. 症状の経過

「次第にひどくなっている」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

15. この症状での医療機関受診

「今回が初めて」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

16. 自分でした対処

「バファリンを2-3回飲んだ」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

17. バファリンの効果

「2-3時間効く」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

18. その他の症状

「特にない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

19. 身近での同様症状の流行

「ない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

20. 食欲

「低下」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

21. 便通

「順調に毎日」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。



22. 睡眠

「問題ない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

23. 仕事の内容

「事務職」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

24. 解釈モデル

「仕事を休むのが心配」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

25. 既往歴

「特になし」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

26. アレルギー

「特になし」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

27. 服薬

「特になし」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

28. タバコ

「吸わない」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

29. 飲酒

「少量のみ」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

30. (女性患者の場合) 月経歴

「異常なし」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

31. 家族歴

「問題なし」を明らかにできていれば1点。明らかにならなかったら0点。

【概略評価】

この医療面接全体の印象を6段階で評価して、番号に丸をつける。

【5分経過したら】

「5分たちました。あと2分です。」と、受験者に告げる。

【7分経過したら】

医療面接の途中であっても、「7分たちましたから、そこまでで終了しなさい。」と、受験者に

告げる。ストップウォッチは止めない。

【医療面接が早く終了したら】

「まだ7分たっていませんが、医療面接を終了しますか。それとも続けますか。」と、受験者に問いかける。

→「続ける」と答えた場合は、「それでは、続けなさい。」と、受験者に告げて医療面接を再開させ、7分経過するまで続ける。

→「終了する」と答えた場合は、「追加の情報や課題を見ますか。それとも7分経過するまで休みますか。」と、受験者に問いかけ、それに対する返事に沿って進める。

## ステーション 2 (課題 2)

(試験開始 7 分後に提示する)

患者：丸山 隆(隆子) ○○歳 男(女)性

バイタルサインは以下の通りでした。

血圧130／60mmHg	脈拍90／分
呼吸数15／分	体温38.2℃

4 分間で身体診察をなささい。(3 分間経過した時点で合図します)

ただし、最も重要と思われる項目から診察を始めなさい。また、診察しながら、患者に所見を説明しなさい。

身体診察終了後に、次の課題を示します。

	2	1	0
<b>【患者への配慮】</b>			
1. 開始時に診察をする旨を告げ了承を得る		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
2. 諸診察に合わせて適切に声をかける	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3. 声をかけるときの言葉づかい		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
4. 手を温める		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>【診察手技】</b>			
<b>眼の視診</b>			
5. 眼瞼結膜の貧血を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
6. 眼瞼結膜の充血を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
7. 眼球結膜の黄染を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>口腔内の視診</b>			
8. 流涎の有無を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
9. 頬粘膜を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
10. 咽頭粘膜を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
11. 口蓋扁桃を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>頸部の診察</b>			
12. 後方の頸部リンパ節を触診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
13. 前方の頸部リンパ節を触診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
14. 甲状腺を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
15. 甲状腺を触診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
16. 甲状腺の診察時に嚥下運動をしてもうらう		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
17. 頸部の圧痛の有無を確認（1か所以上）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<b>その他の診察</b>			
18. 皮膚を視診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
19. 鼓膜を視診（両側）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
20. 副鼻腔を診察（圧痛か叩打痛）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
21. 呼吸音を聴診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
22. 心臓を聴診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
23. 腹部を触診		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
24. 肝脾腫を診察（打診か触診）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
25. 肝臓の叩打痛		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
26. 頸部以外のリンパ節を触診（1か所以上）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
27. 腎臓の叩打痛を診察（両側）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
28. 髄膜刺激徴候を診察（どの方法でもよい）		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
合計点	29点満点		点

← 良 い | 良くない →  
**【概略評価】**    6   5   4   |   3   2   1

（この医療面接全体の印象を6段階で評価して番号に丸をつける）